

“US will now run the country”!! 「力による現状変更」許さない!!!

米トランプ大統領が3日、米フロリダ州の私邸で記者会見し、米軍がベネズエラの首都カラカスを軍事攻撃し、マドゥーロ大統領を拘束、連行したと発表。“US will now run the country” (ベネズエラで適切な政権移行ができるまで)「今後は我々アメリカが運営する」と驚くべき声明を行いました。

在札アメリカ領事館に抗議。 明日は領事館前へ午後1時30分

3日には!攻撃をうけて炎上するカラカス市内の様子が報道で伝えられ、今日は拘束されたマドゥーロ大統領が収容されたニューヨークの裁判所映像(上)も報じられています。

トランプ大統領はこの大規模攻撃を「米国民に多大な被害をもたらす麻薬密輸組織の首謀者であるマドゥーロ氏を裁くため」と説明していますが、こうした一方的な武力行使は国連憲章を踏みにじる許されない侵略行為です。ベネズエラの主権と独立を侵害し、国際法と国連憲章に明確に反するこの軍事攻撃・作戦は断じて許されず、「状況注視」と沈黙を続ける日本政府の問題です。

トランプ氏は4日にはデンマークの自治領グリーンランドについても「(アメリカの)防衛のために必要」とその編入を述べ、デンマークやグリーンランド自治政府首相らから「無意味」「無礼」と声明も行われています。

ベネズエラへの乱暴な攻撃・侵略行為に抗議し、やめるよう求め道憲法共同センターは本日、在札アメリカ領事館に申し入れ、面会を求めましたが「手紙で」とくり返されたことから明日午後代表が在札領事館へ向かいます。

在札アメリカ領事館へ申し入れ 1月6日(火) 13:30-14:00 (北1西28)

